

**中学3年生はもちろん、中学1年生・2年生も、1学期から都立・県立高校推薦入試合格を目指そう。
高校3年生はもちろん、高校1年生・2年生も、1学期から大学指定校推薦・大学AO入試合格を目指そう**

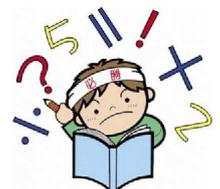
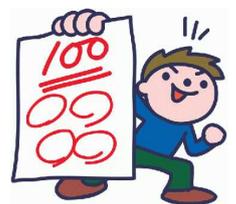
開倫塾

塾長 林明夫

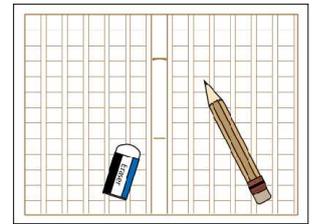
1. (1)①本年の東京都立高校入試は2月21日、茨城県立高校入試は3月3・4日、栃木県立高校入試は3月8日、群馬県立高校入試は3月9・10日に行われました。
②受験生の皆様は、コロナ禍や緊急事態宣言の中でよく頑張りました。開倫塾の先生方の指導を守り、受験勉強に専念しました。立派です。
③保護者の皆様は、お子様の受験勉強をよくお支えくださいました。心より感謝いたします。
- (2)新中学3年生の皆様は1年後、新中学2年生の皆様は2年後、新中学1年生の皆様は3年後のこの時期に、高校入試が行われます。開倫塾では、都立高校入試・県立高校入試を受験するにあたって、受験生全員が「一般入試」で合格できるよう、1学期から全力を傾けて受験指導を行います。
- (3)同時に、2021年からは、中学3年生の皆様だけでなく、中学1・2年生の皆様にも1学期から都立高校・県立高校の「推薦入学」に合格できるだけの学力を育成します。
- (4)大学入試においても、今まで通り、「大学共通テスト」「大学独自試験」合格のための指導を、高校3年生はもちろん、高校1年生の1学期から行います。同時に、「大学指定校推薦」「大学AO試験」に合格できるだけの学力を育成することを、高校1年生の1学期から本格的に行います。



2. (1)大学受験の「大学指定校推薦」「大学AO試験」、都立高校・県立高校受験の「推薦入試」で合格を果たすにはどうしたらよいか。
- (2)学校成績が最も重要ですので、中学1年生または高校1年生の1学期から、毎回の「定期試験」で全教科とも素晴らしい成績を取ることが大切です。「定期試験」でよい点数(100点満点)を取るためには、試験の2か月前から準備をすること、どんなに遅くても1か月前から準備をすることです。具体的には、試験範囲を予想し、教科書をスミからスミまで「理解」して覚えることです。音読練習、書き取り練習、計算・問題練習をしてスミからスミまで覚えることです。
- (3)英語検定、漢字検定、数学検定を計画的に取得することです。この「3大検定取得」は入試で大いにアピールできます。3大検定合格のポイントは、検定試験の3～6か月前からの集中勉強です。



3. (1) 「(作文・論文などの記述式試験)」と「(集団討論を含む)面接試験」対策を、高校3年生や中学3年生はもちろん、高校1・2年生も、中学1・2年生も1学期から行います。



(2) この「(作文・論文などの)記述式試験」と「(集団討論を含む)面接試験」合格のために最重要なのは、「思考力・表現力の育成」です。

(3) 開倫塾では、この「思考力・表現力の育成」のために、中学1年生から高校3年生まで、新聞の社説・コラムの書き写しを奨励します。同時に、自分の意見の文章化、先生や友達への発表・質疑応答を行います。

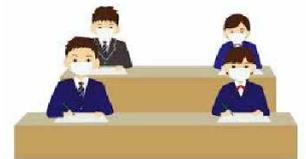
4. (1) 大学や高校への「志望理由書」を自分の手で取りまとめる指導も、受験学年になるまでに行います。



(2) 何のために進学するのか、進学して何を学ぶのか。学校を卒業してからどのような仕事に就きたいのか、どのような社会的な活動がしたいのか。どのような生き方がしたいのか。自分の人生は自分の力で考えることが大切です。

(3) 他人のよさを素直な心で認めて大切にすること、自分のよさも素直な心で認めて大切にすること、社会と自分自身の関係を考えることも、自分の生き方を考えるときには大切と考えます。

(4) ①このように、開倫塾では、2021年は「大学共通テスト」「大学独自入試」と同様、「大学指定校推薦入試」「大学AO入試」も、高校1・2年生の1学期から本格的に指導します。



②また、都立高校・県立高校の「一般入試」と同様、「推薦入試」も、中学1・2年生の1学期から本格的に指導します。

③小学生も、私立中学校入試・公立中高一貫校入試に向けて、小学1～6年の1学期から、学校成績大幅アップ、3大検定毎年取得、「(作文・論文)などの記述式試験に向けた思考力・表現力の育成」を推し進めます。

頑張りましょう。

2021年3月8日(月)1時39分

